

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22074	事業名	学校施設長寿命化計画策定事業		評価分類	B1	
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他( )					担当部署	
	施策体系	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実		予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	01:子どもたちの豊かな学びと成長を支える環境の充実			款	10:教育費	
		施策の方向	02:学びの環境の充実			項	01:教育総務費	
		重点プロジェクト	04:「未来へのピラ」プロジェクト			目	02:事務局費	
事業期間	R 4 年度 ~ R 5 年度	主な根拠法令等		-				
事業の必要性(経緯・背景等)		事業の対象(誰に、何に対して)		事業の目的(どのような状態にしたいのか)		事業の内容(どのような取組を行うのか)		

② 事業概要 (P)	法定耐用年数を迎える学校施設の増加が見込まれることから、耐用年数を延伸することを前提とした予防保全型管理を行うため、計画的に改修等を行う必要がある。	小中学校施設	各学校施設の状況等から中長期にわたる整備の内容や時期等を予め把握することにより、学校施設の適切な管理と計画的な修繕、改築等を進めることができる。	学校施設の老朽化等に関する実態把握を行った上で、改築等の基本的な方針や施設の維持管理に関する手法等を立案し、修繕、改築等の優先順位を設定する等、中長期的な長寿命化計画を策定する。
------------	--	--------	--	---

年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
事業計画		○学校施設長寿命化計画(個別計画)策定		○学校施設長寿命化計画(個別計画)策定					
活動実績 (計画通り実施できたか)		令和4年10月に業務委託を締結し、現地調査を含む対象施設の実態把握を行い、建物情報一覧表に取りまとめた。 【対象施設】 小中学校14施設、関学校給食センター 【取りまとめ事項】 建築年度、構造、建築年度、耐震安全性、外壁・内部仕上・電気・機械の劣化状況、各調査記録 等							
計画額	事業費	2,000千円		6,900千円					
		国・県支出金							
		地方債							
		その他							
決算額	事業費	2,000千円		6,900千円					
		1,468千円							
		国・県支出金							
		地方債							
その他									
一般財源		1,468千円							
①期間内事業費(R4-7)		8,900千円		②期間外事業費(R8-)		0千円		①+②総事業費 8,900千円	

③ 事業の実施状況 (P・D)

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	1,468千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	学校施設長寿命化計画の策定			成果		計画値 実績値		策定	
					計画値 実績値				
					計画値 実績値				

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)	

事業の対象	事業の目的
小中学校施設	各学校施設の状況等から中長期にわたる整備の内容や時期等を予め把握することにより、学校施設の適切な管理と計画的な修繕、改築等を進めることができる。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	本事業は2か年の継続事業である中で、事業進捗については予定どおりの業務執行を適正に完了しており、特に大きな課題はない。 一方、調査により老朽化が進んでいると判断される建築物もあり、スケジュールにならった計画策定の進捗と並行して、個別で対策を検討する部分が見受けられた。

⑦ 事業の 展開 (A)	方向性	
	継続(現状維持)	現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容	
	令和5年度で対応する(した)もの	令和6年度以降で対応するもの
	令和4年度に作成した建物情報一覧表を基に、対象施設整備の基本的な方針、整備水準、維持管理の手法、継続的な運用方針等について検討し、学校施設等長寿命化計画の策定に努める。	

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定				
事業展開	継続(現状維持)			

【履歴】

1次評価者	教育委員会事務局 教育総務課 教育総務GL 中野 貴晶
最終評価者	教育委員会事務局 教育総務課長 麻生 俊哉